



まちがど トピックス



■富田林の未来を担う新成人の門出

1月13日、すばるホールで、成人式が開催されました。本市では、1353人の若者が晴れて成人の日を迎えました。式典では、吉村市長が「未来の富田林の歴史は、皆さんが創ります。皆さんの活躍を大いに期待しています」と新成人を激励。また、新成人の代表が誓いの言葉を述べるなど、式典は厳粛な雰囲気で行われました。式典終了後は、新成人の門出を祝うかのような青空の下、新成人らは久しぶりに顔を合わせる同窓生との再会を喜び合い、近況報告や思い出話を花を咲かせていました。今年は、市長と新成人が語る懇談会も実施され、新成人からは「富田林市の未来」についてさまざまなアイデアが話されました。

※当日撮影した写真を差し上げます。希望される人は2月28日(金)までにトピック(きらめき創造館)へお越しください。

写真とともに見る12月～1月のできごと



■人権について考える一日

12月14日、すばるホールで「とんだばやし人権フェア」が開催されました。これは、さまざまな人権問題について身近なことから考える機会となるように、毎年開催されています。

当日は、絵本作家のアーサー・ピナードさんのトークイベントをはじめ、市内の活動団体による発表や小学6年生の描いた人権ポスターの展示などがあり、参加者はさまざまな角度から人権について考えていました。

■せつ さ た く ま互いに切磋琢磨

12月20日、第44回スポーツチャンバラ世界選手権大会小太刀3級・4級の部で優秀な成績を収めた、向陽台小学校6年生の藤澤 郁哉さん(写真左)と藤沢台小学校5年生の前田 陸翔さん(写真右)が教育委員会顕彰受賞のため市役所を訪れました。二人は普段から一緒に練習をしているとのことで、得意技やスポーツチャンバラを始めたきっかけなどを話してくれました。これからも互いに切磋琢磨し頑張ってください。



■あったかお鍋でお腹いっぱい

1月11日、じないまち四季物語2020「冬」～新春・初鍋めぐり～が開催されました。

ほたん鍋や豚汁、けんちん汁、ぜんざい、おでんなど30種類以上の鍋料理などが販売され、それらを買いたいようとする人の行列が、寺内町の各所で見られました。また、スタンプラリーも実施され、訪れた人たちは、地図を片手に温かい鍋料理などを味わいながら、次はどれにしようかと鍋めぐりを楽しんでいました。

■新年に防火・防災意識を高める

1月12日、石川河川敷川西グラウンドで、新春恒例の消防出初式が開催されました。

消防団のラッパ隊の演奏にあわせて、消防団や婦人防火クラブ、地域の自主防災会の皆さんの規律正しい入場行進で式が始まりました。

市内消防分団の消防車両や市消防本部のはしご車も参加し、フィナーレとなる一斉放水では、何重もの水のアーチができ、会場からは歓声が湧き上がっていました。

